

総合防災 ICT の取組

JTEC では、過去 5 年間にわたって総務省の調査事業を請負い、地上デジタル放送日本方式 (ISDB-T) の海外への導入・普及のための技術支援を実施しています。ISDB-T の特徴の一つである EWBS (緊急警報放送) は、各国の基盤的な防災用通信システムとして導入が期待されています。JTEC では、現地の要求条件により適合化させた EWBS システムを開発、現地に紹介してきました。

近年、自然災害への迅速な対応が地球的課題となっている状況にあります。特に防災インフラが脆弱な発展途上国においては、複数の自然災害により甚大な人的被害等が発生しており、被害を事前に防止するための取組み、復旧、復興などが緊急の課題になっています。

2022 年度は、総務省の調査委託を受け「国際協力のための総合防災 ICT 研究会」を開催しました。研究会では、学術機関や研究機関の学識者や関係企業等からなる構成員の知見、政府や政府関係機関オブザーバーのインプット、JTEC の研究員の日頃の取組の成果等を結集して、総合防災 ICT について川上から川下までのシステムとしてのモデルを示しました。また「EWBS-CAP ハイブリッド伝送方式」を ISDB-T 採用国に提供するといった方法論、ローカライゼーションのあり方等の提言をとりまとめ、来年度以降における政府や関係者の取組についても具体的な提案を行いました。

[研究会報告書公開サイト](#)

[EWBS 海外普及支援取組み紹介ビデオ](#)



緊急地震速報の国際普及プロジェクト ATTAC*との連携
(2022 年 7 月 コスタリカ)



中南米向け 地デジ防災活用セミナー
(2022 年 12 月 ペルー)

* ATTAC : スイス政府が資金提供する中米における緊急地震速報導入促進プロジェクト
(Alerta Temprana de Terremotos en América Central)